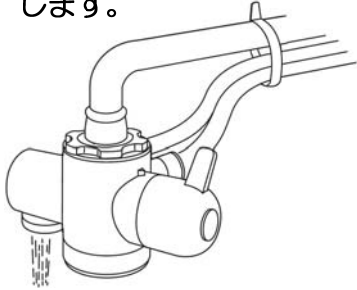


本体から水漏れする場合のご確認手順

eSpring浄水器 II

据置き型の場合

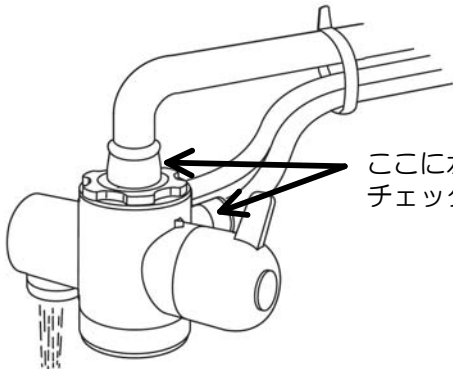
- ①「原水モード」で蛇口を開き、切り換えバルブのレバーを、「浄水モード」の位置に合わせ、電源を入れずに5～15分間、ゆっくり水を流します。



※ご注意※

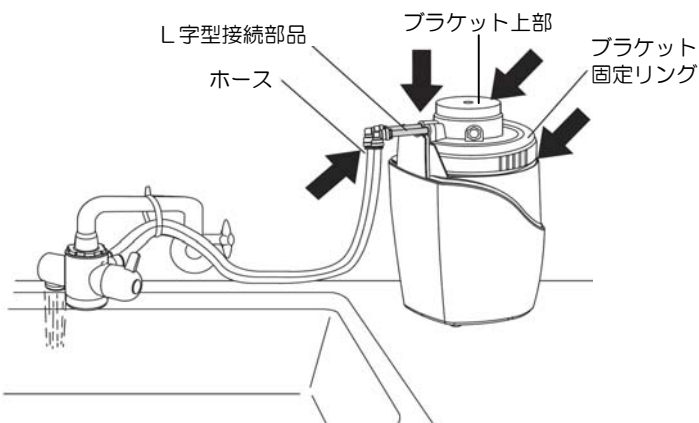
浄水モードでは決してお湯を通さないでください。ホースが変形または破損したり、カートリッジや浄水器本体の故障の原因になります。

- ②切り換えバルブとホースがしっかり取り付けられているか、点検します。



ここに水漏れがないかチェック!

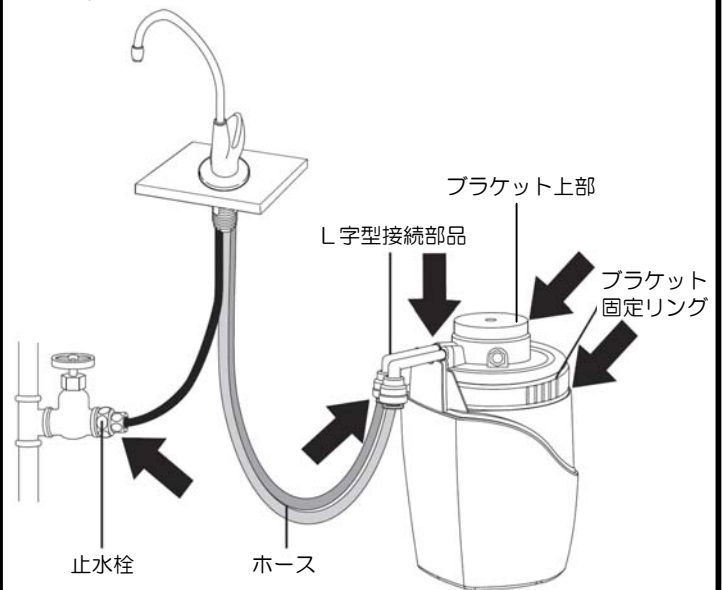
- ③『L字型接続部品とブラケット接続部』、『L字型接続部品とホース接続部』、『ブラケット上部』、『ブラケット固定リング周辺』に水漏れがないか確認してください。



ビルトイン型の場合

- ①補助水栓ハンドルを浄水位置（左に回す）に合わせてから、止水栓を開いて電源を入れずに浄水を5～15分間、ゆっくり流してください。

- ②『止水栓周辺』、『L字型接続部品とブラケット接続部』、『L字型接続部品とホース接続部』、『ブラケット上部』、『ブラケット固定リング周辺』に水漏れがないか確認してください。



※ご注意※ 据置き型・ビルトイン型 共通

- ホースを正しく接続してください。故障につながる恐れがあります。
- ブラケット上部、ブラケット固定リング周辺から水漏れがあった場合は、水を止めてからブラケット固定リング、ブラケット、カートリッジを外し、正しく取り付け直してください。
- 最初水に少し黒いものが混じったりしますが、異常ではありません。これは、製造工程で発生した活性炭の微粒子です。通常、5～15分の通水で消えますので、ご安心ください。